



富良野西中学校
《学校だより》
令和7年9月26日
9月号

9月の西中

ZERO 運動月別目標
「何事にもベストを尽くそう」

月別 保健目標
「応急処置を覚えよう！」

3年生は運がいい

校長 千葉 良彦

保護者・地域の皆様のお力添えをいただき、無事に学校祭を終えることができましたことに、改めて感謝申し上げます。合唱・演劇等「素晴らしかった」とのお声を多数いただきました。

西中生には、折に触れ、“社会に出たときに幸せに生きていけるよう、予行練習のある学校で、経験値を高めてほしい。そのために、【見通し】と【振り返り】を”と伝えているのですが、それを体現してくれたのが3年生。聞くところによると、自分たちが入学した当時の3年生に憧れを抱き、「あんなふうになりたい」からスタート。今回の学校祭では「後輩をはじめ、見ている方々に素敵だと思える姿を見せる」ことを目標としたそうです。今度は自分たちが“憧れられる”存在となったのではないのでしょうか。

前期生徒会が終わりました。

会長の土屋さんをはじめ、西出さん、サイさん、齋藤さんら3年生の役員の皆さん、本当にお疲れ様でした。

後期役員選挙の立会演説会では、1・2年生の各立候補者から、「これまで先輩方が創り上げてきた……」「伝統を引き継ぐピースとして……」「記憶に残る最高の3年生を送る会に……」等々の言葉が聞かれました。

ひとえに、学校祭や体育大会、部活動、生徒会活動を含めた学校生活すべてにおいて、後輩のロールモデルとなり、西中を牽引してきた証（あかし）です。すばらしい姿、すばらしい伝統を後輩につないでくれてありがとう。きみたちは西中の誇りです。これまでの中学校生活を【振り返り】つつ、卒業まで残り半年の【見通し】をしっかりとって、引き続き後輩達の範となりながら自身の経験値を高めていってほしいです。

さて、“社会に出たときに幸せに生きていけるよう……”と述べましたが、世の中には運が良い人と悪い人が間違いなくいますよね。その違いは何なのか。

最終的にうまくいく人には共通の特徴がある、とも言われているようですので、機会があれば西中生にお伝えしたいと思っています。

第75回学校祭 沸騰！沸き上がる西中！

9月13日（土）、第75回学校祭が開催されました。体育館では合唱や演劇をメインとし、どの学級・学年の合唱も日頃の練習の成果を存分に発揮し、演劇も素晴らしい発表となりました。

また、生徒会による開会式では有志による発表が行われ、部門ごとに窓や階段、廊下の装飾や、学級ごとの絵画・動画作成など、数多くのアイデアや工夫を凝らした取り組みが見られ、それぞれに大きな達成感を得ることができました。

P.T.Aバザーについては、今年度も市内飲食店のご協力を得て、P.T.A役員やボランティアの皆様によるバザーを実施しました。いつもとは違う昼食に、生徒たちは好きなものを注文したり、弁当を持参したりして楽しいひとときを過ごしました。



西中学校 学校祭



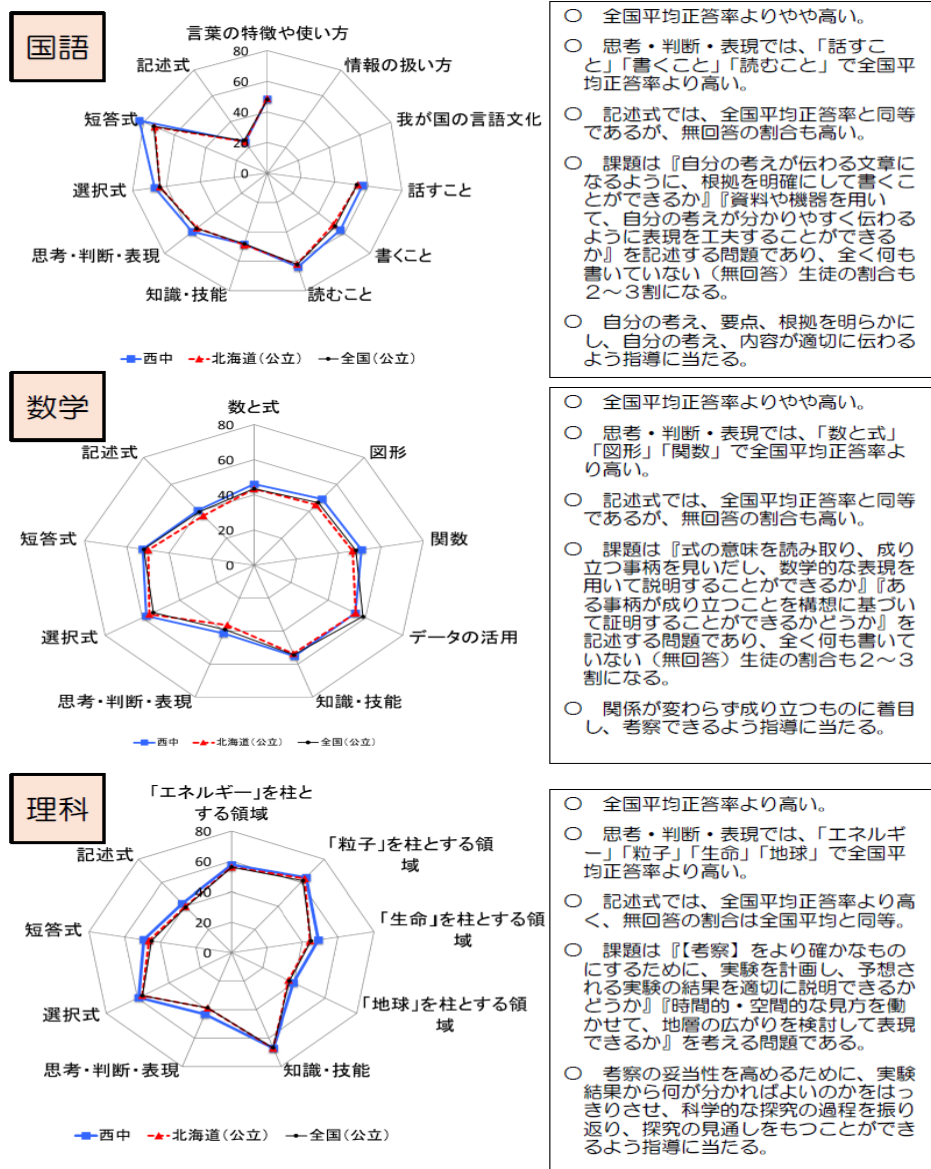
富良野西中学校 学校祭



―「全国学力・学習状況調査」結果の分析から―

4月16、17日に実施された全国学力・学習状況調査について、結果から以下の通りに分析しました。この分析を受け、学校と家庭、地域で連携しながら一体となって改善を図りたいと考えております。よろしくお願いいたします。

教科調査



生徒質問紙調査

主要な強み

良好な生活習慣（朝食摂取）：朝食摂取習慣が定着しており、生徒の健康的な生活基盤が整っています。

高い規範意識（いじめ）：いじめに対する非常に強い否定的な意識と明確な規範意識を持っています。

ICT活用能力への自信と高い活用頻度：ICTを活用した情報収集能力やプレゼンテーション作成能力に高い自信を持ち、授業におけるICT機器の活用頻度も全国平均を大きく上回っています。

国語の基礎学力と学習意欲：国語の授業内容の理解度が高く、「得意」意識也非常に高いです。

主要な課題

ウェルビーイングと自己肯定感の低さ：自己肯定感が全国・北海道と比較して低く、教師からの承認を十分に感じていない傾向があります。

学校外学習習慣の不足：平日・休日ともに学校外での学習時間が全国・北海道と比較して短く、学習塾や家庭教師の利用率が低い傾向にあります。

相談体制への抵抗感：困りごとや不安がある際に、先生や学校の大人に相談しにくいと感じる生徒が多いです。

学校生活への楽しさ・友人関係の満足度：学校生活の楽しさや友人関係への満足度が全国・北海道を下回っています。

理科への苦手意識と応用力不足：数学と理科の授業内容の理解度が全国・北海道より低く、特に理科では将来性や実生活での活用認識が低い傾向があります。

高次の学習スキル（振り返り・探究活動）の課題：学習内容の振り返り意識や、総合的な学習の時間での探究活動への取り組みが全国・北海道より低い傾向にあります。

高次の学習スキルの育成とICTの戦略的活用

探究的な学びの推進：総合的な学習の時間や各教科において、生徒が自ら課題を設定し、情報を収集・整理・分析し、解決策を創造・発表する探究的な学習活動を強化する。

ICTの学習ツールとしての活用深化：生徒の高いICT活用能力を、単なる操作に留めず、学習を深めるための手段として活用できるよう指導を強化する。

振り返り活動の定着：授業の終わりに振り返りの時間を設けたり、振り返りシートを活用を促したりするなど、生徒が自身の学習状況を客観的に評価し、次の学習に繋げるためのメタ認知能力を育む指導を強化する。

教科指導の個別最適化

個別最適化された学びの推進：生徒一人ひとりの学力や興味関心、学習進度に応じた指導方法の多様化を図る。習熟度別指導やデジタル教材の活用、個別指導の時間を確保し、生徒が「自分に合った学び」を実感できる環境を整備する。

数学の苦手意識克服：数学では習熟度別指導やT・T指導など基礎学力の定着を促す丁寧な指導と反復演習を強化する。

―後期生徒会役員決定―

9月22日（月）に後期生徒会役員立会演説会及び選挙が行われました。生徒会役員選挙は、中学校生活において最も重要な自治的活動のひとつです。選挙に立候補した生徒の皆さんの「学校をより良くしたい」「仲間のために行動したい」という強い思いが伝わりました。その姿からは、責任感や覚悟が伝わってきました。また、責任者の発表からも、立候補者への信頼と期待、熱意が感じられました。今回の選挙を通じて、生徒一人ひとりが学校生活に対する意識を高め、「自分ごと」として考え、実際に行動していこうとするきっかけになったことは大きな収穫です。

選挙の過程で生まれた意見やアイディア、課題への気づきは、これからの生徒会活動や常任委員会にも必ず生かされます。今回の選挙を機に、生徒一人ひとりが主体的に考え、協力し、学校全体がよりよい方向へ発展していくことを期待しています。

役職（書記局）	氏名
会長	川上 さん
副会長	西尾 さん
副会長	小瀬 さん
書記長	温泉 さん
書記次長	柿木 さん
会計長	四ツ嶋 さん
会計次長	渡邊 さん



―部活動活躍の記録―

【サッカー部】上川管内中学校体育大会代表決定戦サッカー大会 優秀選手賞
富良野西・富良野東合同 土屋さん
【男子バレーボール部】令和7年度ミカサ杯中学校バレーボール大会 第3位



10月27日（月）から教育相談がはじまります。是非、この時間を活用し、日頃の悩みや進路などじっくり話をしてください。

10/1	水	上教研南部地区研究大会(臨休)	10/15	水	生徒総会
10/2	木	後期生徒会役員認証式・職員会議	10/16	木	職場体験学習(2年)
10/3	金	英語検定	10/17	金	職場体験学習(2年)
10/6	月	常任委員会	10/21	火	定期テスト(3年:5教科)
10/8	水	学力テスト(3年総合B)	10/22	水	市小中音楽発表会(3年)
10/9	木	市教研総合研究大会(午前授業)	10/24	金	漢字検定
10/10	金	常任委員会	10/24	金	メセナ事業(3年)
10/13	月	定期演奏会	10/27	月	教育相談(全学年)
10/14	火	校内研修			

今後に向けて

生徒の自己肯定感とウェルビーイングの向上

個別承認の強化：教師が生徒一人ひとりの良い点や成長を具体的に言葉で伝え、成功体験を積ませる機会を意図的に増やし、肯定的なフィードバックを日常的に行う。

相談しやすい環境の整備：生徒が安心して困りごとを相談できる物理的・心理的な環境を整備する。スクールカウンセラーの活用促進や、教師が生徒との信頼関係を深めるためのコミュニケーション研修を強化する。

学習習慣の確立と学習意欲の喚起

家庭学習の習慣化支援：家庭学習の計画立案や効果的な学習方法に関する具体的な指導を強化し、保護者向けの情報提供を実施する。

読書習慣の促進：学校図書館の魅力を高め、実際の読書行動に結びつける。